

最新 超解像アルゴリズムの研究

合志 清一

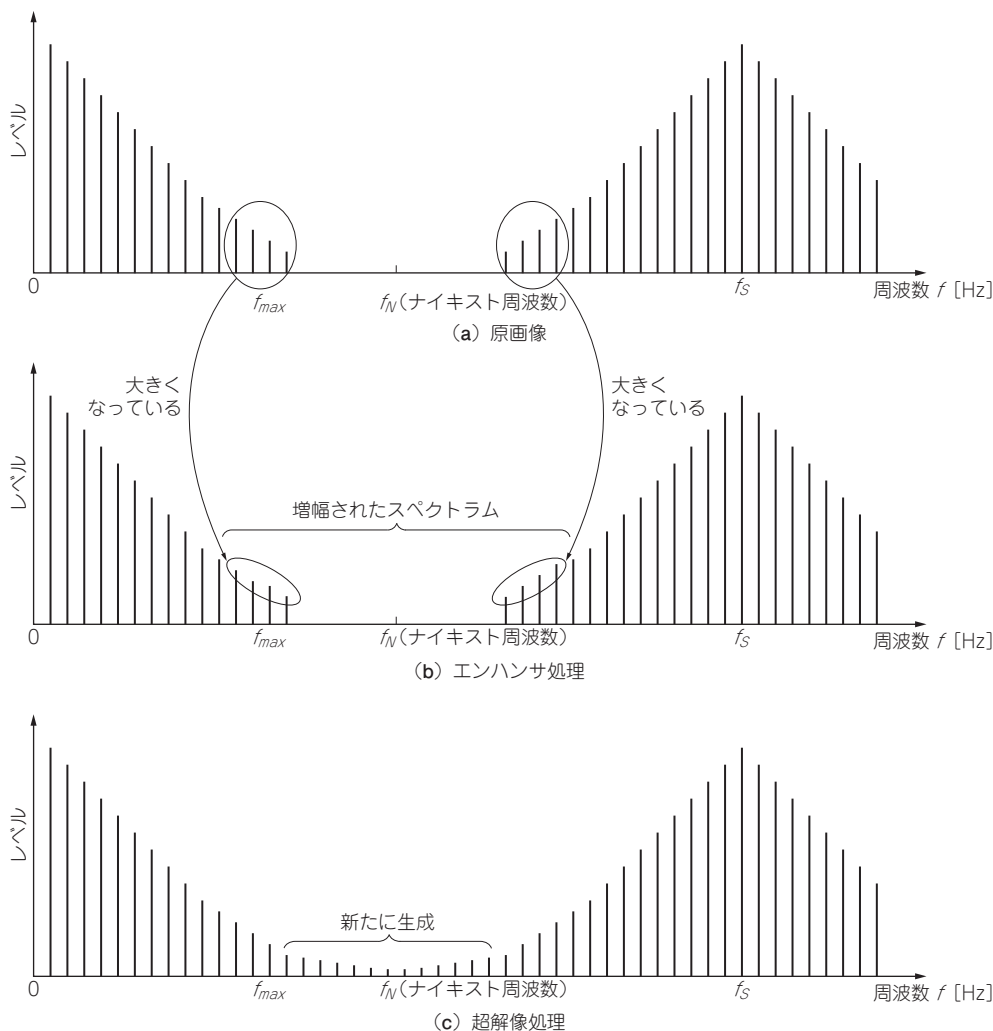


図1 本稿での超解像の定義…ナイキスト周波数より高い周波数成分を発生する技術

本章では、厳密な意味での超解像に迫ります。再構成方式やデータベース方式、エンハンサ処理など、「超解像」と呼ばれる画像処理はたくさんあります。見た目は解像度感が上がっていても、高周波成分を増やせておらず、解像度が上がったとはいいいにくい

のが現状です。

そこで、超解像=ナイキスト成分より高い周波数成分を発生する技術と定義し、再構成方式やエンハンサ処理を検証します。それらを踏まえて、筆者が考案した最新方式の超解像技術も紹介します。(編集部)